



地域で高める防災意識

きらくやまふれあいの丘で防災講演会を開催

2月11日、きらくやまふれあいの丘で「つくばみらい市防災講演会」を開催しました。消防庁の「防災意識向上プロジェクト」を活用したこの講演会は、「『災害から学ぼうさい』～地域防災力は強化できる？～」をテーマに、159人が参加しました。講師（語り部）の平澤つぎ子さんからは「地域防災力の強化は『自助』『共助』を強めることです」といったお話があり、参加者の防災意識を高める講演会となりました。

高校生と語る市の未来

伊奈高校で成果発表会・市民懇談会を開催

2月18日、伊奈高校の「総合的な探求」成果発表会と市民懇談会を合同で開催しました。成果発表会では、市の課題について「若者の投票率向上」「子育て」などのテーマに基づき、「高校生による小中学生向けの選挙講話」「廃校を活用した子育て支援」などの提案がありました。また、市民懇談会では、部活動の地域移行や市の発展について質問がありました。本市では、今後も若い世代の声を反映する取り組みを進めていきます。



読書の感動を絵で表現

小絹小学校5年、読書感想画コンクールで優秀賞

「第36回読書感想画中央コンクール」（主催：毎日新聞社、全国学校図書館協議会）が開催され、小絹小学校5年生の堀越逢叶さんが「小学校高学年の部」で見事優秀賞に輝きました。3月6日に市長を表敬訪問した堀越さんは「完成するまで1カ月半くらいかかったけど、満足できる絵ができて良かったです。絵を描くことはとても好きなので、これからもたくさん描きたいです」と笑顔で話してくれました。

国境を越えたスナッグゴルフ交流

市内小学生と台湾の小学生がスナッグゴルフで交流

2月19日、穴戸ヒルズカントリークラブ（笠間市）で「令和6年度台湾小学生スナッグゴルフ交流会」が開催され、本市からは小絹小学校と富士見ヶ丘小学校の児童6人が参加しました。交流会では、日台の児童が一緒にコースを周ってプレーしたほか、ビンゴゲームなどが開催されました。お互い積極的にコミュニケーションを取り、心を通わせている姿がとても印象的でした。

